

619 10:20 変

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年6月9日 (第881報)
発信時刻 10時 5分

経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
連絡先 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所	東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分：電気事業) 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所	福島第二原子力発電所 第 一 号炉	
特定事象の発生時刻	平成23年 3月 14日 21時 58分 16日 0時 00分	
要 発生した特定事象の概	特定事象の種類	敷地境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (<input type="checkbox"/> する, <input checked="" type="checkbox"/> しない)
	想定される原因	<input checked="" type="checkbox"/> 特定 福島第一原子力発電所の影響 <input type="checkbox"/> 調査中
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 9時00分)	被ばく者の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有：被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有：
	気象情報 (確認時刻 9時00分)	・天候 : 晴れ ・風向 : 方位 南東 ※ ・風速 : m/s 1.9 ※ ・大気安定度 : A (10m)
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有： 調査中
	応急措置	第880報でお知らせしました、3・4号機放水口付近への油の流出につきましては、6月8日夜間にオイルフェンスを設置し、油吸着シートにより、油の回収及び拡散防止措置を講じております。また、流出した油の量は約0.6m ³ と推定され、今後も油の回収を継続してまいります。尚、本日8時50分より双葉広域消防本部により現場を確認頂き、事象及び対策について報告する旨指示を受けました。

※風速が0.5m/s未満の場合は「CALM」(静穏)、この時の風向を「-」と表記する。

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (6/9日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (6/9日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.05 (kg/cm ² g (MPa [gage])) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↓	23.4℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	5700 mm (SIC) 燃料頂部から 9896 mm →
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 (未作動)
ECCSの作動・低圧系	作動 (未作動)
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 ↓	3.7 (kg/cm ² g (kPa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	冷温停止中: サプレッションプール水温度 23℃ ↓ RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (6/9日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (6/9日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.03 (kg/cm ² MPa [gag]) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↓	24.1 °C 給水ノズル温度
原子炉水位 →	5650 mm (SHL) 燃料頂部から 9846 mm →
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCS の作動・高圧系	作動 (未作動)
ECCS の作動・低圧系	作動 (未作動)
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 ↓	6.5 (kg/cm ² kPa [gag])
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 24 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(6/9日 9時 00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(6/9日 9時 00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.0 (kg/cm ² MPa [gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↓	30.9℃ 給水ポンプ温度・CVRポンプ吐出温度
原子炉水位 ↑	2900 mm SHC (異常) 燃料頂部から 7096 mm ↑
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCSの作動・高圧系	作動(未作動)
ECCSの作動・低圧系	作動(未作動)
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 ↓	9.64 (kg/cm ² kPa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 27℃ ↑ RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が出たものから記入し、迅速に連絡することとする。

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(6/9日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成28年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(6/9日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.07 (kg/cm ² g MPa [gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレク)	29.6℃ 給水・蒸気温度 C/Wポンプ吐出温度
原子炉水位	4050 mm (S/C) (低水位) 燃料頂部から 8246 mm ↑
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動(未作動)
ECCSの作動・低圧系	作動(未作動)
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入 CR10-19 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	6 (kg/cm ² g kPa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 28℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(9 日 9 時 00 分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	/
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種 類	評価時刻(9 日 9 時 00 分)			
	日 時 分	方位 km mSv	日 時 分	方位 km mSv
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	日 時 分	方位 km mSv	日 時 分	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	日 時 分	方位 km mSv	日 時 分	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(9 日 8 時 30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 2.6 / cps, 2号機: 3.7 / cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 3.5 / cps, 4号機: 4.8 / cps
	Rw/B: 2.1 / cps

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
	8 時 10 分	1.6 / μSv/h	1.4 / μSv/h	1.8 / μSv/h	1.6 / μSv/h	1.6 / μSv/h	1.5 / μSv/h	-
	8 時 20 分	1.6 / μSv/h	1.4 / μSv/h	1.8 / μSv/h	1.6 / μSv/h	1.6 / μSv/h	1.5 / μSv/h	-
	8 時 30 分	1.6 / μSv/h	1.4 / μSv/h	1.8 / μSv/h	1.6 / μSv/h	1.6 / μSv/h	1.5 / μSv/h	-
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点							
γ線空間線量率	設備地点名						
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名						
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
マイナ濃度	設備地点名						
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名						
項目	時 分						
	時 分						
	時 分						
	時 分						
	時 分						

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回9時00分の測定値を記載。

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(9 日 9 時 00 分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 : 2.5 / cps , 2号機 : 3.6 / cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 : 3.4 / cps , 4号機 : 4.7 / cps
	Rw/B : 2.2 / cps

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
	8 時 40 分	1.6' / μSv/h	1.4' / μSv/h	1.8' / μSv/h	1.6' / μSv/h	1.6' / μSv/h	1.5' / μSv/h	-
	8 時 50 分	1.6' / μSv/h	1.4' / μSv/h	1.8' / μSv/h	1.6' / μSv/h	1.6' / μSv/h	1.5' / μSv/h	-
	9 時 00 分	1.6' / μSv/h	1.4' / μSv/h	1.8' / μSv/h	1.6' / μSv/h	1.6' / μSv/h	1.5' / μSv/h	1.0' / μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名							
項目	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回9時00分の測定値を記載。